

# 道 路 工 事 施 行 承 認 申 請 書

(文書番号)

令和 年 月 日

道路管理者

秋田県知事 様

〒

住 所

①

氏 名

担当者

TEL

道路法第 24 条の規定により、道路工事施行承認を申請します。

施工目的	②		
施工場所	路線名	③	歩道・車道・その他( )
	場 所	④	
工事概要	工 事 種 別		施 工 数 量
	⑤		
工事の期間	許 可 の 日 か ら 令和 年 月 日 ま で ⑥ 日間		
施工方法	直営・請負 施工業者 住 所 業者名 ⑦ 担当者 連絡先		
添付書類	位置図、現況図、計画図、構造図、交通規制図、工事仕様書、公図(写)、求積表、誓約書、同意書、現況写真、その他( ) ⑧		
備 考	⑨		

## 記載要領

1 申請書が法人で・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

⑩

## 記載要領・備考

- ① 申請者が法人である場合には「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。「担当者」の欄に所属・氏名を記載してください。
- ② 具体的な内容で記載願います。  
例)「自宅への乗入口を設置するため」「〇〇店舗新築に伴う乗入口を設置するため」「市道〇〇線の道路拡幅に伴う県(国)道との取付のため」「市道〇〇線道路改良に伴う県(国)道との交差点設置のため」
- ③ 路線名は「一般国道〇号」「主要地方道〇線」「一般県道〇線」と記載願います。詳しい路線名については添付必須の道路台帳図に記載されています。(道路台帳図については担当からもらうことができます)
- ④ 「場所」の欄には、地番まで記載すること。施工箇所が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲んでください。
  - ・「その他」の事例：路肩、法面、側溝・擁壁等
- ⑤ 延長、幅員、構造物の名称と数量を記載願います。  
乗入口等の記載例：「舗装工〇m 2、歩車道境界ブロック撤去〇m、勾配可変側溝(〇型・横断用)〇m、集水枠〇基、視線誘導標・スノーポール〇基」  
市道取付道路等の記載例：「取付道路延長〇m、幅〇m、舗装工〇m 2」
- ⑥ 「工事の期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮移設等を含む場合は復旧までの期間を含めて記載してください。  
なお、開始日は「許可日」でかまいません。結果、日数は空欄で問題ありません。
- ⑦ 直営、もしくは請負に〇をするか、どちらかを記載願います。  
請負の場合、施工業者が未確定の場合は「施工方法」欄の施工業者は、その旨記載すること。また、その時は工事着手までに報告してください。(着手届に記載して下さい)
- ⑧ 「添付書類」の欄には、添付した書類に〇を付し、その他必要な書類を添付した場合には、その書類名を( )内に記載すること。  

位置図は1/50,000程度の平面図、現況図・計画図はそれぞれ現況及び完成後の平面図(1/1,000程度)及び縦横断面図を指し、誓約書とは施工後に施工箇所を道路管理者に引き継ぐ旨を約した書面を指し、同意書とは水路管理者、隣地所有者等の関係者の同意を証する書面を指します。

申請内容によっては、さらに必要となる書類もありますので、担当者と相談願います。
- ⑨ その他必要な事項については、「備考」欄に記載してください。  
例) 概算工事費、道路の現況、道路区域の変更の有無等  
関連工事の有無、農業委員会との調整中、登記完了待ち等
- ⑩ 申請書様式に記載の「記載要領」については、申請書自体に記載の必要はありませんで、用紙のスペースが足りなくなった場合は、削除して下さってかまいません。